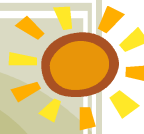


Volunteer Center

ボラセンだより

編集・発行
東金市ボランティア・市民活動センター
〒283-0005東金市田間三丁目9番地1
ふれあいセンター 2F
TEL 0475-52-5198
FAX 0475-52-8227

ボラセンだより 第57号 2017年12月発行

e-mail togane.shakyo@cronos.ocn.ne.jp
http://www.togane-shakyo.jp/

十二月三日(日)、ぬけるような青空、この季節としては風も少なく暖かな陽気の中、ふれあいセンターで開催され、ボランティア・市民活動センターではボランティアアカフェと、ボランティアさんの調整をしました。今年にはボランティアとして八十名の方々に協力していただきました。ボラセン登録団体、個人登録ボラ、学生などさまざまな立場から参加してさり、身体障害者福祉会、手をつなぐ親の会、カトリア会などの手伝い、ステージの司会進行、駐車場の整理、餅つき、餅配布などなど、たくさんの方々の場面でお手伝い、そして活躍していただきました。

チャレンジとは「障がい者」「挑戦する人」を意味します。障がいのあるなしに関わらず「みんなおんなじ地域の仲間」として交流して楽しもうというまつりの目的も十分に達成できたのではないのでしょうか。来館者も約五百名、それぞれにフェスタを楽しまれました。

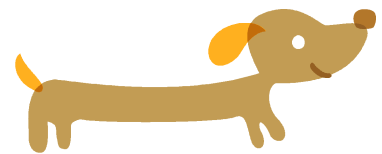
みんなおんなじ ちいきの仲間

第九回チャレンジドフェスタ開催



めざせPPK!

(ピンピンころり)



11月6日(月)ふれあいセンター栄養指導室にて「明日から使えるレクリエーション」をテーマに城西国際大学・福祉総合学部 松下やえ子客員教授を講師にお話いただきました。「人の寿命は長くなりましたが、最後の10年は足腰の弱まりや病気、認知症などで他者の世話になるのが現状。それを少しでも減らしてPPK(ピンピンころり)と生きていく為にどのようにして生活の活発化を図っていったらよいか」を教えてくださいました。

案内チラシを見て興味を持たれたボランティアさん、地域の健康サロンなどに関わっておられるボランティアさん、介護福祉士さん等いろいろな立場からの参加者が「挨拶ゲーム」、「肩たたきゲーム」、「連想ゲーム」、「しおり作り」などなど様々なレクリエーションを楽しみながら、心と体をいかに活性化させて介護予防をしていくか、さらには要介護になっても安心して暮らせる地域づくりをしていくかを学びました。



ボランティア募集しています。



東金市簡易マザーズホーム
障がいがあったり、発達に心配のある子どもたちが通う施設です。
毎週月・火・水・金 10時～11時半
木・金 15時～17時

☆弟妹の見守り
毎週月・火・水・金
☆卒園生の遊び相手
毎週木・金曜



場所…ふれあいセンター
連絡先…マザーズホーム(松島)
☎54・1197

ジャパンケア東金

(小規模多機能型居宅介護施設)

入居者に手芸、書道、折り紙など手を使ってすることを教えて下さるボランティアを募集中です。

合間のおしゃべりも楽しみに、皆さん待っていらっしゃいます。

活動日 13時～14時30分

(都合のつく日)

連絡先 ジャパンケア東金

斉藤・岸 堀上8-1

☎50・9521



ボランティア募集

ボランティアセンター



市内の施設や公民館で、絵手紙や手芸、将棋や囲碁を教えたり一緒にやってくれる方

☆問い合わせ
☎ 52-5198

マナの家

障がい福祉施設・児童放課後デイサービス



施設内でのイベント、外出時に利用者と一緒に楽しんで過ごしていただくボランティアを募集しています。
活動日…月～金 9時～17時(都合の付く日時)

(放課後デイは16時)
連絡先…マナの家(五十嵐)
九十九里町片貝6575-3
☎ 0475-76-1685

東金市ボランティア連絡協議会 設立40周年記念講演 「気軽に運動、伸ばそう！健康寿命」

設立40周年を記念した講演会を開催します。いつまでも元気で、自分らしく生きるために体を動かしながら運動の大切さを学び、新たな一歩を踏み出しましょう。

講師：順天堂大学名誉教授 武井正子 氏
日時：平成30年2月7日(水) 13:30～15:00
場所：ふれあいセンター多目的室
参加費：無料
申込み：ボランティア連絡協議会事務局
(社会福祉協議会内52-5198)



お知らせ

●ロコモティブシンドローム (予防講座)

いつまでも元気でボランティア!

講師…九十九里病院

リハビリテーションシヨン科科長 森田 悠介 氏

日時…平成30年1月29日(月)

13時30分～15時30分

場所…ふれあいセンター多目的室

参加費…500円

持ち物…動きやすい服装、飲み物、筆記用具



●傾聴ボランティア養成講座 (入門編)

(入門編)

「あなたの声を聴かせてください」

ありのままに聴くことの大切さ

講師…社会福祉法人ちばいのちの電話

電話研修担当委員

日時…平成30年1月19日(金)

13時30分～15時30分

場所…ふれあいセンター

2F視聴覚室

参加費…500円

申込・お問い合わせ

東金市ボランティア

市民活動センター

☎ 0475-525198



ボランティアセンターから



「ボラセンだより」第57号いかがでしたか? ご意見やご感想をぜひお聞かせ下さい。「お知らせ」や「情報」などの原稿もお待ちしています。
東金市ボランティア・市民活動センター
TEL 0475-52-5198 FAX 0475-52-8227

感想やお便りはメールでもOK! です。
togane.shakyo@cronos.ocn.ne.jp



年末、新しい年を迎えるにあたり「大掃除」。窓ガラスや網戸、そして障子紙など。蛍光灯の電球も交換と思い、ホームセンターに行くと今やLEDの花盛り。消費電力は少ないし、明るく寿命も長いとか。でも今ある蛍光灯器具は壊れていません。今の器具にそのまま取り付けられるLED管も販売。しかしちょっと高価です。「もったいない」の観点から考えたら、蛍光灯の購入が正解でしょうか? 少しずつ家の中は、LEDに変化しつつありますが、迷いますね。皆さんはどうですか? (たあち)

